

TEL 233 340 000  
FAX 224 313 684  
Email Jschool@volny.cz

# VLTAVA

## 学校教育目標

「自ら学び自ら考え、幅広い視野をもち、心豊かにたくましく生きる 児童生徒の育成」

## 目指す子ども像

「前向きで明るくかしこい子・思いやりのあるやさしい子・ねばり強くたくましい子」

## 大切な出会い

プラハ日本人学校 校 齊藤 仁  
(6月2日全校朝礼でのお話)

今日は、出会いについてお話をします。

皆さんは、このプラハという土地で偶然知り合った仲間です。この仲間との出会いは本当に貴重なものです。そして、そんな仲間とともに、このチェコという国と出会ったことを心から大切にしていきたいと思います。チェコとの出会って、具体的には何があるのでしょうか。それは、毎日目にしている自然や建物や食べ物、そして人との出会いのことで、その国には、その国の気候や風土があり、その中で長い歴史によって培われた文化や伝統があるのです。それが、建物や食べ物、習慣、さらには音楽などです。以前、先生はタイという国にいましたが、そこで中学3年生が日本での高校受験で面接の時に「あなたにとってタイはどんな国ですか」「タイ語で少し話してください。」と質問された生徒がいました。その生徒は、普段あまりそんなことを考えずに生活していたので、満身に答えられずとても悔しい思いをしました。自分が、今住んでいるチェコという国と、どういった関わりを持つかということは、実はとても重要なことです。特に、中学生や小学校の高学年はそのところを覚えてほしいと思います。自分たちが住まわせてもらっているチェコという国の良さや素晴らしさに気づき、それをど

れだけ伝えられるかということです。そのためにこそ、チェコの人々との交流を大切にしてください。交流といってもそんなに難しいことではなく、毎日の生活の中で触れあうチェコの人々との小さなやり取りでいいと思います。人と人を繋ぐ言葉は、何ですか。挨拶ですね。まず挨拶が人と人を繋ぎます。そして、「ありがとう」や「どういたしまして」といった言葉と小さな勇気が、次第にコミュニケーションを広げていってくれます。そんな小さな交流を大切にしてください。

次に、このプラハ日本人学校で出会った皆さんは、実は日本を代表しているということです。この学校には、小学校1年生から中学校3年生までの子ども92名がいますが、この92名がチェコの人々が会える唯一の日本の小学校と中学校の児童生徒だと言うことです。スポーツの試合があれば、皆さんは背中に「JAPAN」という文字をつけることだってできますよ。つまり、この国では皆さんが日本の小学生と中学生を代表しているということです。しっかりと勉強をすることはもちろんのこと、日本の代表として恥ずかしくない行動や態度を学校の中でも外でも見せてほしいと思います。

**ご連絡** 大使館から、トラム、バスや地下鉄の中で邦人のスリの被害が恒常的に発生しているという連絡がありました。盗まれた本人も気づかないほど巧妙にカバンの中から、パスポート、カード、現金などを貴重品を盗んでいくようです。乗り慣れたバス、トラムでも、油断することなく、トラブルに巻き込まれないようにしましょう。

